【令和4年11月21日(月)】 玉名市立玉陵小学校

学校だより 第7号 発行:校長 荒谷 邦治



上陵 community(コミュニティ)

校訓 ~つよく かしこく なかよく あかるく~

実りの秋

農作物が実り、木々も色づき秋の深まりを感じる季節となりました。玉陵小においても、学校行事等も含め、 充実した教育活動が行われています。日々の授業や見学 旅行、コンクール等を通して、子どもたち一人 一人が成長していることを実感しています。

おもてなしフラワープロジェクト

11月10日(木)に、「おもてなしフラワープロジェクト」があり、環境ボランティア委員会の児童と中学生が参加しました。このプロジェクトは、プランターに、パンジーやチューリップの球根を植え、新玉名駅などに贈るものです。今回、新玉名駅の駅長様も参加され、学校運営協議会の方々等の協力を得ながら実施しました。





たくさんとれたよ サツマイモ

10月28日(金)に、さくら、たんぽぽ1・2 組の子どもたちが、スマイル農園で育てていたサツマイモを収穫しました。学校運営協議会の方々に手伝ってもらいながらの収穫でしたが、イモを傷つけないように慎重に掘っていました。収穫したイモは丁度食べごろサイズで、それぞれ分けて持ち帰りました。たくさんとれて満足そうな様子でした。





教育実習に来られました

11月8日(火)から11月21日(月)まで、嘉永裕子さん(三ッ川小出身)が教育実習をされました。主に、2年1組に入って授業をしたり、一緒に運動をしたりされました。

貴重な体験を通して 学び、成長した5年生

5年生は、10月23日~24日に一泊二日で、集団 宿泊教室に行きました。

水俣病について展示資料や語り部の方から事実を学び、環境学習では SDGS について考えました。ナイトゲームでは、真っ暗な夜道を怖がりながらも班の友だちと声を掛け合ってゴールしました。ペーロン艇では、一人一人が櫂(かい)を持ち力を合わせてペーロンを動かすことの大切さ・難しさを実感しました。

親元から離れて過ごした二日間で、子どもたちは貴重な体験をし、いろんなことを考え、成長したと思います。集団宿泊教室で身に付けたことを今後に活かし、6年生進級に向けて頑張ってほしいと思います。





3 年生見学旅行 水本オレンジガーデン、ゆめマート玉名店





1 年生校外学習 玉陵校区各地及び蛇ケ谷公園





入賞 おめでとうございます

【荒尾玉名作文コンクール】

◎入選 1年 仲山 茉花 2年 山□ 瑛真 3年 内田 武尊

【荒尾玉名読書感想文コンクール】

◎入選 城戸 希心

【荒尾玉名読書感想画コンクール】

◎特選 2年 宮本 怜、岡崎 莉子、中村 優斗3年 緒方 暖々花、森 優月

5年 恩田 慈希

②入選 1年 高木 翔太、2年 田畑 悠希

3年 江藤 結飛 4年 柿本 晴仁 5年 大道 優羽、椎葉 心美、米野 泰蔵

【東部環境センター、環境標語の部】

最優秀賞 4年 源川 琥太 『分別を できた自分に 金メダル

【熊本県環境絵画コングール】

入選 4年 平嶋 航孜